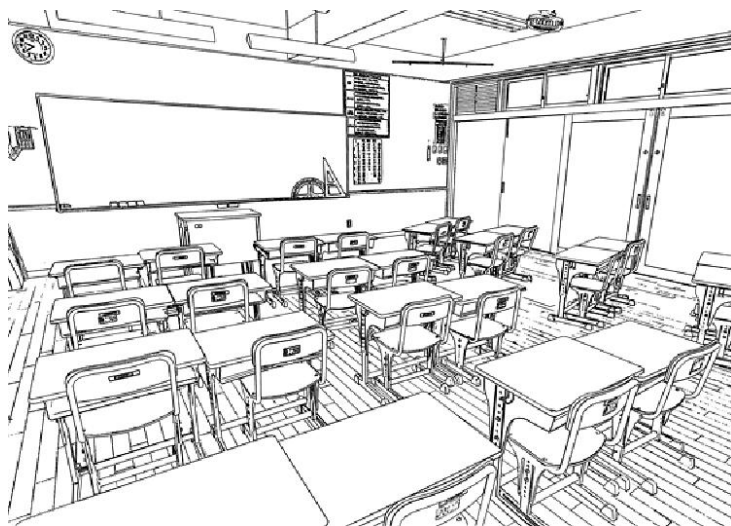


東京都足立区立千寿青葉中学校

第1学年出張授業資料

なぜ私たちは働くのか考えよう

—働く意義・喜びとは—



2025年7月2日(水)

8:40～9:30

(講演40分・質疑応答10分程度)

開倫塾

塾長 林明夫

＜はじめに・自己紹介＞

（１）①栃木県立足利高校卒

②慶應義塾大学法学部法律学科卒

③ 29 歳まで慶應義塾大学法学部司法研究生、29 歳の時、開倫塾創業。

④世界銀行研究所、ハーバード大学行政大学院国際開発研究所で、各々、公共部門の民営化短期コース修了

（２）①株式会社開倫塾代表取締役社長、開倫塾日本語学校理事長・校長

②マニー株式会社社外取締役（2004 ～ 2010 年）

③学校法人有朋学園有朋高等学院理事長（福島市）

④社会福祉法人両崖福祉会特別養護老人ホーム清明苑監事（足利市）

⑤公益財団法人文字・活字文化推進機構評議員

⑥公益社団法人経済同友会幹事（2004 年～ 2023 年）

・公益社団法人栃木県経済同友会理事

・群馬経済同友会会員

⑦足利商工会議所議員

・足利 5 S 学校役員

・日本商工会議所多様な人材活躍推進部会委員

⑧栃木県教育委員会栃木県社会教育委員（2004 ～ 2012 年）

⑨宇都宮大学大学院工学研究科客員教授

・作新学院大学客員教授

⑩一般社団法人栃木県生産性本部会長

・栃木県経営品質協議会副会長

⑪スカイ学校支援ネットワーク役員（墨田区教育委員会）

⑫開倫ユネスコ協会会長

（３）C R T ラジオ栃木放送・開倫塾の時間「林明夫の歩きながら考える」毎週土曜日午前 9 時 15 分～ 25 分担当、39 年目。社会人を含め「効果の上がる学習方法」を考える世界に一つしかないラジオ番組です。

○開倫塾は、一生役に立つ、「効果の上がる学習方法」を指導する本格的進学塾です。「教え方日本一」を目指します。

Q 1 :ズバリお聞きします。なぜ私たちは働くのですか。

- A : (1)「お客様や世の中のお役に立つため」
(2)「生活できる収入を確保するため」
(3)「仕事を通して、自分の夢や希望を実現(自己実現)するため」



Q 2 :働くとは何ですか。仕事の意義とは何ですか。

- A : (1)仕事とは、「製品(もの)」や「サービス」を「お客様」に提供することです。
①すべての仕事には、「お客様」がいます。
②提供する「製品(もの)」や「サービス」の「お客様」は誰かを考えることが大切です。
③身近な仕事の「お客様」は誰か、考えてみましょう。
(2)仕事とは「お客様」に「製品(もの)」や「サービス」を提供し、「お客様のお役に立つこと」です。
①「お役に立つ」とは、お客様の「困っていることや問題を解決すること」です。
②お客様の「困っていることや問題は何か」を知り、それを「製品(もの)」や「サービス」を提供することで、解決することが大切です。
③身近な仕事のお客様が「困っていることは何か」を考えてみましょう。
(3)①世の中には、同じようなお客様がたくさんいらっしゃいます。
②ですから、「仕事とは、お客様や世の中のお役に立つこと」だと考えます。
③このように、仕事とは、「お客様や世の中のお役に立っている」と考えます。

Q 3 :働く喜びとは何ですか。

- A : (1)「お客様のお役に立つこと、社会のお役に立つこと」と考えます。
(2)仕事を通して、「自分の夢や希望を実現する」こと、「自己実現」できると考えます。
(3)仕事を通して、「様々なことを学ぶ」ことができ、また、「様々な人に出会い」、「様々な経験を積む」ことで、「自分の成長」に結び付けることができます。

＜ここでちょっと一休み「コーヒープレイク」(I)です＞

(1)興味・関心のある「仕事」があったら、1つ書いてください。

(2)その仕事はどのような「もの(製品)」や「サービス」を提供していますか。

(3)その仕事のお客様は誰ですか。

(4)お客様の「困っていること」「問題」は何だと思いますか。

Q 4 : 中学生・高校生にとって学習が必要である理由は何ですか。

A : (1) 中学校・高校の各学年で学ぶ、各教科の学習内容は、全部役に立つからです。

(2) ① 次の学年、次の学校ですべて役に立ちます。

② 中学校の勉強は、高校で全部役立ちます。高校の勉強は、大学・短期大学・専門学校・専修学校・大学院ですべて役に立ちます。

③ 社会に出て、仕事をするとき、社会的な活動をするとき、日常生活をするとき、よく生きるのに全部役に立ちます。一生役に立ちます。

(3) ① ですから、大切なことは、中学校・高校で学ぶ教科書や問題集、授業ノート、辞書や地図帳・年表などは決して処分しないこと。

② しっかり保存、折に触れ学び直すこと、一生学び直すことです。



Q 5 : 学習に関連し、各教科の内容以外で、中学校・高校時代に身につけておくべきことがありますか。

A : あります。たくさんあります。

(1) まず第一は、「効果の上がる学習方法」です。

① 学校を卒業し、社会に出てからも、新しく学ばなければならないことが山ほどあるからです。

② 「予習の仕方」「授業の受け方」「復習の仕方」「定着のさせ方」「テストの受け方」

◎ 社会に出てから勉強するときには、先生がいない(授業がない)場合がほとんどです。つまり、「予習」をするのと同じ状態です。ですから、学校時代に「予習」の仕方を身につけておくと、社会に出て、1人で勉強するときに役立ちます。

③ 「自学自習の仕方」を身につけましょう。

○ 「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」「学び方を学ぶ力」を身につけましょう。

「自己学習能力を育成」しましょう。

(2) 第二は、「読解力」です。「辞書」「新聞」「読書」「図書館」に親しみ「読解力」を身につけることです。

① 辞書：「わからないことば」や「読み方のわからないことば」があったら、「気持ちが悪い」と考え、「辞書」を用いて「意味」を調べましょう。調べたことは、ノートなどに書き写し、その場で「読む練習」「書く練習」などをして、全部、覚えてしまいましょう。

② 新聞：1日30分以上、新聞を読み「自分で考える力」を身につけましょう。

③ 読書：1日30分以上、本を読み、「時空を超えた筆者との対話」、「思慮深さ」を身につけよう。

④ 図書館：1日1回「学校図書館」に行きましょう。毎週1回「公共図書館」に行きましょう。「図書館」に行き、「辞書」「新聞」「読書」に親しみ、「読解力」を身につけましょう。図書館を「自分の居場所」にしましょう。

○ 本屋さん：1カ月に数回、近くの本屋さんに行きましょう。本屋さんに行き、どこにどんな本が置いてあるか、見てみましょう。



(3)第三は、「大切なことは、メモを取ることができる力」です。

①仕事は「メモで身につける」といわれます。

②大切なことはしっかりメモ、「メモを整理し、しっかり活用」しましょう。

③学校の授業中に「大切なことをノートに取る。」「しっかり整理する」。そして、

「あとで勉強するときに活用」することは、社会に出て役に立ちます。



—<ここでちょっと一休み「コーヒブレイク」(Ⅱ)です>—

○勉強の仕方がわからず、困っていることがありますか。もしあったら、いくつか書いてください。

(1)

(2)

(3)

Q 6 : 社会に出て活躍するために、学習以外に必要なことは何ですか。

A : (1)一つ目は、「教科外学習活動」です。学校で行う「教科以外の教育活動」は、社会に出てすべて役に立ちます。

◎〈例〉学校行事、入学式、卒業式、修学旅行、職場体験学習、体育祭、文化祭、クラブ活動、委員会活動、生徒会活動、当番、ボランティア活動など

(3)二つ目は、「チームプレイ」です。

①仕事は「チーム」で行うからです。

②「チームプレイ」とは、「自分のポジションは自分で守る」ことです。

③すべてのチームには、「リーダー」がいます。

◎「リーダーへの報告・連絡・相談」は、欠かせません。

◎「リーダー」とは、「振り返ったときに、人がついてくる人だ」と考えます。

◎皆様はどんな「リーダー」になりたいですか。



(3)三つ目は、「5 S」です。「5 S」とは、「Sで始まる5つのことば」です。

①「整理」 Seiri・・・「不要なものは処分」

②「清掃」 Seisou・・・「きれいに掃除(そうじ)」

③「整頓」 Seiton・・・「物は同じところに置く」

④「清潔」 Seiketsu・・・「①～③を継続」

⑤「躰」 Shitsuke・・・「自分から進んで行く」



(4)また、別の意味の「躰(しつけ)」も大切です。

- ①「美しい立ち居振る舞い(たちいふるまい)」・・・「服装第一」「お先にどうぞ、After you!」
- ②「美しい言葉遣い(ことばづかい)」・・・「敬語表現^{けいごひょうげん}を含む言葉遣い^{ふく}」(です・ますで話す)
- ③「元気なあいさつ」・・・「あいさつは、こちらからする」

Q 7 : 林さんの好きなことばは何ですか。

A : (1)「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな

(2)「練習で泣いて、試合で笑え」

(3)「一所懸命」…命を懸けるくらい熱心に取り組む

(4)「スポーツの3つの宝」(小泉信三)

①「練習は不可能を可能にする」

②「フェアプレイ (いやしいプレイはしない)」

③「よき友」

(5)「人生は青天井、一生青天井」

(6)「一生勉強、一生青春」(相田みつを)

(7)「教育ある人とは、一生学び続ける人」

(8)「深い理解」とは、「学んだことを、自分のことばでいえる(表現・説明できる)」こと

(9)「積小為大(せきしょういだい)」…小さいことを、コツコツ積み上げ大を為す(なす)、志を遂げる(二宮金次郎)

(10)「価値」「意味」「秩序」…ものごとの「価値(大切さ)」を知り、自分なりに「意味(意味づけ)」、「秩序(自律的に生きる)」



＜ここでちょっと一休み「コーヒープレイク」(Ⅲ)です＞

皆さんの好きなことばは何ですか。あったら1つ書いてください

感謝

ご清聴、ありがとうございます。

心から感謝いたします。

ご質問、ご意見、ご感想あれば、ご自由にご発言ください。